



## 港南台国際協力祭りにボランティア参加しました！（8月1日、2日 港南台駅前）



「世界の国のフードやダンスや歌、フェアトレードに出会える×楽しめる」このお祭りに、今年も国際語科の生徒が参加しました。

宣伝も隼人生が書きました！ 会場までのピラ配り！ ボランティアも楽しい！



ナシゴレンも美味！



ネパール地震の応援チラシ 会場は大盛り上がり！



松本先生を囲んで！

## 瀬谷ボランティアバスに国際語科生徒8人が参加しました！（7月31日～8月2日 釜石市）

震災以来、このボランティアバスによって本校は釜石市との関係を深めています。今回のボランティアバスも、瀬谷区の募金によって建造された漁船「瀬谷丸」に乗船したり、鵜住居地区の仮設住宅で炊き出しのボランティアをしたりと盛りだくさんの内容で活動してきました。



瀬谷丸の勇姿！

復興と交流の証です。乗船もさせてもらいました！（本校も募金に参加しました）



釜石の震災語り部ガイドの川端喜久子さんに、被災当時の様子うかがいました。いかに甚大な被害だったかが伝わってきました。



壊れたままの堤防、数多く残る仮設住宅。



お昼はあちこちにある復興屋台（仮設の食堂）で。



元釜石市社協の矢浦さん



釜石大槌消防本部の上野天光さんにお話をうかがった後、グループで話し合いました。



仮設住宅で、瀬谷丸で水揚げされた魚をさばいたり（左）、おにぎりを作ったりして（中）、炊き出しの準備が整い、近所の方々を呼んで夕食会を行いました！



←ホテルに帰ってきてお風呂に入ってから、今日学んだことの振り返りをしました。



←釜石市社会福祉協議会事務局長、清野信雄さんに、希望ヶ丘フェスティバルでの利益を寄付しました！



「釜石マグネットめりえプロジェクト」に参加しました！ 継続して交流している釜石高校生徒会の寺崎幸季さんから、釜石の仮設住宅にお住まいの方々を励ますプロジェクトへの参加を要請されました。マグネットシートにカラフルなカッティングシートを貼って、色とりどりのハートを作って贈るといふものです。企画は芸術家の日比野克彦氏。みんなで東北への思いを寄せ、心を込めて制作しました！



9月14日に釜石に発送しました。このプロジェクトは「三陸ひとつなぎ自然学校」が主催して行いました！